




第47号
令和2年1月15日
市川浦安地区保護司会
広報部会

事務局
社会福祉法人
市川市社会福祉協議会内
市川市東大和田1-2-10
☎047-320-4002

**更生保護制度施行70周年記念
第63回 千葉県更生保護大会**



令和元年11月21日：千葉県文化会館



新春に思う

市川浦安地区保護司会
会長 本司 俊喜

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

2期目の会長職を会員の皆様、関係機関の皆様方のご協力を得ながら務めさせて頂きます。宜しくお願ひ申し上げます。

さて、以前から県連の会議等において更生保護サポートセンター（以下サポセン）の設置推進が毎回議題に上がっていました。当地区はエリアが広く、1地区1箇所という制約は、実情にそぐわない為、設置は半ば諦めていました。

しかし県連の会合において県内26地区の内、サポセン未設置地区は数地区のみになってしまい、実用性はともかく最後の未設置地区になるのでは、と秘かに危機感を感じておりました。

昨年7月、市川市長と話す機会があり、その折にサポセンの件を話し、市の施設にスペースを提供して欲しい旨をお話したところ、市の新庁舎が完成したら一室を提供して頂けるといふ事となりました。後日、お礼と確認を兼ねて改めて観察所、保護司会、社協等の担当者一同で市長を訪問し、再度確約を得る事が出来ました。サポセン開所まではこれから協議しなければならぬ事が多々ありますので、皆様のご協力をお願い致します。新庁舎の完成予定が遅れているようですが、場所の確保が出来た事はサポセン開所に向けた大きな前進だと思います。

また、保護司数の減少は全国の問題ですが、当地区は県下最低の充足率で70%以下です。新任の年齢制限は66歳以下ですので、定年退職された方々に現役保護司の皆様から積極的に働き掛けて頂き、人数増加に務めて頂きたいと思っております。

受章報告

令和元年秋の叙勲において、山崎孝氏が瑞宝双光章を受章されました。おめでとうございます。

表彰

令和元年11月21日に千葉市で開催されました、第63回千葉県更生保護大会において、次の方々が、永年の功績により顕彰されました。おめでとうございます。(敬称略)

瑞宝双光章

山崎 孝 (北ブロック)

藍綬褒章

及川 勝行 (南ブロック)

法務大臣表彰

皆川 公雄 (東ブロック)
富山 勝夫 (浦安ブロック)

全国保護司連盟理事長表彰

齊藤 光妙 (西ブロック)
石井 孝幸 (東ブロック)
榎本 俊夫 (浦安ブロック)
草場 聖子 (浦安ブロック)

関東地方更生保護委員会委員長表彰

加藤栄三郎 (南ブロック)

千葉県知事感謝状

中山 幸紀 (東ブロック)
藤澤ちよ子 (西ブロック)
上平 紀子 (浦安ブロック)
朝倉 忠文 (北ブロック)
中村 龍民 (北ブロック)

千葉保護観察所長表彰

坂井 由美 (西ブロック)
奥山 實 (西ブロック)
山崎 陽 (西ブロック)
川口 利治 (浦安ブロック)
平野 俊斉 (北ブロック)

千葉県保護司会連合会会長表彰

関口 真伯 (南ブロック)
宅間 稔 (東ブロック)
日高 孝史 (南ブロック)
三輪 哲郎 (南ブロック)

第69回社会を明るくする運動作文コンテスト

千葉県推進委員会委員長賞 (千葉県知事賞)

浦安市立富岡中学校2年 鷹影 昂生 「僕は地域の力」



受章された皆様

叙位叙勲

瑞宝单光章

令和元年9月6日、
故 島根太真氏が瑞宝单光章を受章されました。

瑞宝双光章を受章して

山崎 孝 (北ブロック)

謹んで新春のおよろこびを申し上げます。

令和元年、秋の叙勲に際しましては、瑞宝双光章拝受の栄に浴し、感極まるものがありました。身に余る栄誉は偏に保護観察所をはじめとして、保護司会の皆様の方ならぬご指導ご支援の賜と心より感謝申し上げます。今後はこの榮譽と保護司の名に相応しく一層の研鑽に励み、対象者の改善更生・再犯防止と犯罪や非行のない明るい社会づくりを目指して邁進していく所存でございます。

法務大臣表彰を受彰して

皆川 公雄 (東ブロック)

昨年の台風、集中豪雨におきまして被災された方々には、心からお見舞い申し上げます。法務大臣表彰を受け表彰状と自分の名前が刻まれたメダルを頂き感無量でございます。私自身20年も保護司を続けてこられたのも、周りの先生方の助力のおかげであり、厚くお礼申し上げます。

また、10月7日に更生保護制度施行70周年記念大会が東京国際フォーラムで行われました。天皇陛下、皇后陛下を拝し、天皇陛下のお言葉を拝聴しこの席に居られたことに感謝したいと思っております。

一泊施設見学研修に参加して

市川 恵子 (浦安ブロック)

令和になって初めての研修を9月11日に暑さ残るなか「水戸刑務所」に23名の参加で研修に行ってきました。

刑務所はひたちなか市内にあり、向かいには日立製作所の工場がありました。対象者は犯罪傾向の進んだ刑期10年未満の成人男性で、服役を繰り返している、暴力団に関わっている、覚醒剤、アルコール依存者、放浪癖があるなどの受刑者422名が収容されていました。作業は木工、金属等の生産作業、社会貢献作業、所内の日常生活の維持運営を支える作業、職業訓練があります。

刑務所内を見学し、それぞれの作業に取り組む受刑者の真剣な眼差しを見て、円滑な社会復帰が出来るよう保護観察所、地域生活支援センター、ハローワーク等の連携の必要性を再認識しました。また、受刑者の平均年齢が50歳、65歳以上が61名と高齢化傾向にあり、介護の必要な受刑者が増えているとの課題



令和元年9月11日 水戸刑務所

題もありました。

翌日は高萩市の全国唯一の畳工芸美術館がある畳高等職業訓練校を見学しました。礼儀正しい若き訓練生が繊細な作業を通して畳を機敏に縫い上げていく姿は、日本の伝統の技を継承しつつ新しい可能性にチャレンジしていてもたくましく思えました。私たちはさわやかな気分をお土産に澄みきった空を背にして家路に着きました。



令和元年9月12日 五浦温泉にて

処遇基礎力強化研修に参加して

伊藤 孝子 (西ブロック)

令和元年12月18日、千葉保護観察所西千葉庁舎において、標記研修が開催された。

この研修は、保護司の職務遂行に必要な事務手続き及び、処遇実務の具体的履修、保護司活動についての理解促進を図ることを目的に、保護司を委嘱され、概ね2年の保護司を対象として行われるスキルアップ研修である。1. 「生活環境の実施方法」、2. 「保護観察の実施方法」、3. 「保護司会活動」について講義を受けた。対象者と関わり、より研修内容への理解が深まった。また、保護司会活動の取り組み等、保護司の職務として責任の重さも実感した研修となった。

今、思う

三浦 亮豊 (北ブロック)

私は平成17年4月1日に保護司を拝命しました。その当時から現在まで、更生保護制度はずいぶん様変わりしてきたと思います。特に法的に、更生保護の成立、少年法の改正、就労支援法、刑の一部執行猶予制度の導入、再犯防止等の推進に関する法、被害者等の施策の実施等々多くの法律が出来、改正、統合されました。また、国連の持続可能な開発のための2030アジェンダ「誰一人取り残さない社会」の考え方も取り入れています。それによって更生保護に関心の薄かった人々も更生保護についての一般的な常識を認知するようになってきました。その為、何処へ行っても更生保護について説明なしでも協力してもらえようになりました。とても有り難いことだと思います。今後は、この一大改革で非行、犯罪が減少してくるのではないかと期待しています。

しかし、更生保護制度がどう様変わりしても私たち保護司の役割は「対象者が自ら社会に適応できるように新しい行動を身につけること」に協力する、時には支援・援助することだと思っています。

私はあと2年弱で定年になります。この事をしっかり肝に銘じて職責を全うする所存です。保護観察官、保護司の皆様のご指導、ご鞭撻を宜しくお願いいたします。

退任保護司 (敬称略)

及川 勝行 (南ブロック)

平成5年10月23日委嘱

令和元年10月22日退任

今西 美和子 (浦安ブロック)

平成5年10月23日委嘱

令和元年10月22日退任

富山 勝夫 (浦安ブロック)

平成13年10月23日委嘱

令和元年10月22日退任

長い間ありがとうございます。

退任にあたって

今西 美和子 (浦安ブロック)

10月22日付で27年間の保護司の務めを、退任いたしました。

人生いろいろ、人もいろいろで、この間に関わりを持った対象者に教わる事も多々ありました。

母親に1ヶ月働いた給料全額を持っていかれ、「僕は何の為に働いているのか解らない。」と言って泣いた少年、彼の泣く姿を見て、かける言葉もなく保護司としての力の無さを痛感させられました。

喜怒哀楽と言いますが、対象者が今は、喜びを実感し笑顔で楽しい生活を送っていることを願っています。

退任にあたって

富山 勝夫 (浦安ブロック)

18年間、皆様のご指導ご支援に支えられ無事卒業の日を迎えることができましたことを心から感謝申し上げます。

私が勤めていた会社は「市民あつての企業」であるとの考えから社員にも社会貢献活動を推奨していました。

そんなこともあり私もPTA役員、青少年補導員を引き受けたのがきっかけで保護司も受けることになりました。

保護司の仕事は個人対個人の対応ですから対象者の気持ちを理解する必要があります。そのうえで対象者とのふれあいを深め、夢や希望について話し合うことはとても良い勉強になりました。

また素晴らしい沢山の先生方とお知り合いになれたことは一生の宝として大切にしていきたいと思えます。

これからもよろしく願います。

市民まつり

秋晴れの穏やかな日、犯罪や非行のない社会を目指して、ポケットティッシュの配布等、関係諸団体とともにキャンペーンを行いました。クイズやゲームも実施し、保護司について周知することができました。



令和元年10月20日 浦安市役所周辺



令和元年11月3日 大洲防災公園

更生保護制度施行70周年記念全国更生保護大会
令和元年10月7日、東京国際フォーラム、
更生保護制度施行70周年記念第37回関東地方更生保護大会
令和元年10月25日、宇都宮市文化会館でそれぞれ開催され、
当地区からも参加いたしました。

今後の行事予定 (令和2年)

1月17日(金) 一日駐在 (市川市文化会館)
1月21日(火) 一日駐在

(浦安市総合福祉センター)
1月23日(木) 新年懇親会 (市川グランドホテル)

2月21日(金) 一日駐在 (市川市文化会館)

2月27日(木) 28日(金)

一泊施設見学研修会 (栃木明德会)
3月6日(金) 第四期地域別定例研修会

(東京地方裁判所)

3月10日(火) 一日駐在

(浦安市総合福祉センター)

3月13日(金) 一日駐在 (市川市文化会館)

編集後記

広報部会はいつもおもしろく編集に励んでいます。このたび、長姉の今西美和子さんが退任されることになり、寂しい思いです。今までたくさんのご指導をありがとうございました。後任には、活発な妹の市川恵子さんが加わりました。本年も新たな紙面作りに頑張ってください。

広報部会

部長 中村龍民 副部長 真島節子

中嶋貞行 中溝敬子 市川恵子

(中嶋)